

■ 京都市教育委員会

【学校教育の基本指針】（平成 27 年度「学校教育の重点」より）

- 「確かな学力」の育成に向けて
 - (1) 一人一人の子どもの学力を最大限に伸ばす指導の充実
 - (2) 基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用
 - (3) 問題解決的な学習や探究活動の充実
 - (4) 言語活動の充実
 - (5) グローバル化時代における実践的な英語力の育成
 - (6) 理数教育の充実
 - (7) LD 等支援の必要な子どもの学力向上
- 「豊かな心」の育成に向けて
 - (1) 道徳教育の充実
 - (2) 豊かな感性・情操を育む教育の充実
 - (3) 規範意識の育成
 - (4) 支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくり
- 「健やかな体」の育成に向けて
 - (1) 運動やスポーツの実践と体力向上
 - (2) 保健教育の充実
 - (3) 食に関する指導の推進
 - (4) 安全教育の充実
 - (5) 防災教育・防災管理の充実

■ 北野中学校

I 学校教育目標

「自他を大切にし、心豊かな未来を拓く力を育てる」

II 基本方針

1. 学力の確実な定着と伸長を図り、生涯学習の基礎を培う。
2. 個に応じた指導の徹底に努める。
3. 道徳的实践力や人権尊重を規範とする行動力を養う。
4. 健康で安全な生活を営む能力や態度を育てる。
5. 家庭・地域との信頼関係を大切にし、地域ぐるみの教育を推進する。
6. 生かされている命に感謝し、支えあうことの大切さを学び、実践する。

III 重点課題

1. 学力向上を目指す指導の工夫改善と確実な進路保障
2. LD 等支援の必要な生徒への指導の充実
3. 効果的な指導方法を工夫した道徳の時間の充実
4. 支え合い高め合う集団づくりの推進
5. 生徒の「命を守りきり、育む」教育の推進
6. 社会の変化を見据え、子どものキャリア発達の支援の充実
7. 教育者としての自覚と専門性を高める
8. 小中一貫教育など校種間連携の推進
9. つけたい力を明確にした「言語活動」
10. 自律心と責任感の育成を目指した「協働活動」